

## [ ecoCAP・エコキャップ運動の方法 ]

1. 「ペットボトルのキャップ」をはずして貯める。  
※キャップの種類は、ジュース・水・お茶・コーラなどの清涼飲料水のフタ（例えば、自動販売機で売っているような飲み物類のペットボトルのフタ）
2. なるべく、学校・幼稚園・会社・町内会・サークル・ボランティアグループなどグループになって集め、45ℓ・60ℓ位の「ゴミ袋」にまとめる。
3. ある程度の袋数にまとまったら、「グループMATE(マテ)」に連絡し回収を依頼する  
※ 横浜近郊以外の場合は、恐れ入りますが、送料をご負担いただき、「宅配便」等でお送りください。
4. リサイクルペニヤ板メーカー「㈱東京木工所」他に売却する。
5. キャップ売却代金を受取り、「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV):細川佳代子代表」に寄贈する。
6. 「JCV」は、ワクチンを購入し、世界のワクチンを必要としている子ども達に届ける。

※ ご注意ください。

1. ボトル缶(カン)のふた等金属類のキャップは、絶対に入れないでください。
2. コーヒー、ミルク等の大きいキャップは、入れないでください。
3. 汚れのひどいキャップは、軽く洗ってください。
4. キャップを大きいゴミ袋の中に、さらにレジ袋など子袋に入っているとキャップ納入時、大変困難します。  
なるべく、子袋から出してください。

[連絡先・送付先] ペットボトルキャップ収集ボランティア

ecoCAPmate

グループ MATE(マテ) 代表 大久保 健

〒224-0006 横浜市都筑区荏田東3-1-11-201

携帯電話:080-5406-6711 TEL/FAX:(045)941-7978

e-mail: okubo\_obuko@yahoo.co.jp HP: <http://ecocapmate.com/>

※ グループMATE(マテ)の名前の由来

1. 信州の方言「まてにする」大切に作る。節約をする。丁寧にする。
2. 捨てる、混ぜるのを待て
3. MATE(メイト):仲間、友達
4. マテリアル(material):材料、原料、素材